

ISO 9001:2015

組織が享受するメリットの要約



bsi. ...making excellence a habit.™

世界で最も普及している品質マネジメントシステム規格であるISO 9001は、世界中の100万を超える組織で認証されており、組織の効率性と収益性を高める業務改善ツールとして運用されています。ISO 9001は、一貫したパフォーマンスと信頼性の高いサービスを提供し、長期間にわたる継続的改善を実現するためのビジネス・フレームワークを提供します。

BSIは、ISO 9001の元となる規格BS 5750を策定した実績があります。BS 5750策定以降、BSIでは数万を超える組織と取引を行い、規格導入と組織パフォーマンスの継続的改善に向けて取り組んできました。

ISO 9001は、長年にわたって組織に多くのメリットをもたらしてきました。

BSIの82%を超えるお客様がISO 9001の認証取得によって、次のようなメリットを享受したという声を頂戴しています。

- 66%のお客様が、製品またはサービスの品質改善ができた実感。
- 60%のお客様が、作業ミスやヒューマン・エラーの減少ができた実感。
- 57%のお客様が、新規取引先に対して自社アピールの向上を実感。

ISO9001:2015は、旧版との関連性を維持しつつ、昨今のニーズや期待を反映できるように改定されています。組織レジリエンスと継続的改善の維持を確実にするツールになっています。一貫している点として、組織が成功するためには顧客の拡大するニーズに適応する必要があるという概念があります。事業の成功には顧客中心のアプローチが重要です。顧客から寄せられる意見を検討することで、組織が継続的に顧客のニーズと期待に応えることができます。

ISO 9001は本来、顧客優先の考えに基づいて策定されています。それは、改定版のISO 9001:2015でも変わっていません。

ISO 9001:2015は、次のようなメリットを実現します。

事業の中核にある品質及び継続的な改善の定着

改定された規格は、品質マネジメントが完全に組織の事業戦略に統合され、組織の事業戦略に沿っていることを確実にします。業務管理ツールであるISO 9001:2015を通じて、組織パフォーマンスと組織の実質価値が向上し、健全なパフォーマンス改善プロセスが組織内に定着していきます。

リーダーシップのコミットメント

ISO 9001:2015では、チーム内におけるリーダーシップのコミットメントと関与が要求されています。マネジメントシステム上において、リーダーシップによるより多くの関与が、品質マネジメントシステム(QMS)にどのように貢献するかを組織全体に理解させ、組織の事業戦略に沿っていることを確実にします。

リスクと機会の導入

マネジメントシステムにリスクと機会の管理を導入することで、ガバナンスツールとしての機能が強化されます。これにより、複数のマネジメントシステムの導入が迅速かつ容易に行えるため、ガバナンスにおける時間と費用が節約できます。この包括的アプローチにより、重複作業の削減と効率性が向上し、組織全体が完全可視化されるため、多くのメリットが実現します。

統合アプローチ

ISOは、すべてのマネジメントシステム規格に共通の構造及び中核となる附属書SLに基づいて作成が進められました。新たなハイレベルストラクチャー(HLS)は、全体を通じてリスクベースの思考を採用することで、リスクを特定し、体系的に継続的改善を行う機会を採用するという事前対応型アプローチが推進されます。これにより、ガバナンスと意思決定が改善され、複数のシステムの統合が容易になり、時間と費用が節約できます。

組織がISO 9001のメリットを引き続き享受するには、新たなISO 9001:2015を導入しなければなりません。ISO 9001:2015の導入により、組織と現行プロセスが事業戦略に整合しているかどうかをレビューします。その結果、持続可能なパフォーマンスの改善を実現することができ、コスト効率のよい方法で製品及びサービスの品質を向上させる機会が提供されます。

BSI独自の経験とサービスを提供して、ISO 9001:2015の認証・移行をサポート致します。

詳しくはBSIのWebsiteをご覧ください。 www.bsigroup.com/ja-JP/ISO9001/ISO9001rev/

BSIでは、毎年100万時間以上を費やし、 世界各国の組織パフォーマンスの継続的改善に貢献しています。

BSIの豊富な経験によって、ISO 9001が組織の継続的改善とメリット実現に対してどのように寄与するかを実感して頂くことができます。



組織課題	ISO 9001の効果	利点
 ニーズ・期待	<ul style="list-style-type: none"> 現在の顧客のニーズを特定し、また今後の顧客期待を特定し、検証できます。 顧客満足度を測定できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 組織内の資源及び知識が適切かどうかを確実にし、事業計画に集中して取り組むことができます。 長期的な組織レジリエンスの構築が容易になります。 より品質の高い製品及びサービスを提供できます。 顧客満足を向上させ、顧客リピート率の向上に繋がります。
 コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> 製品及びサービスが全ての規制要求事項に適合するようにします。 規制要求事項に従業員及び利害関係者への共有が求められるため、組織内で規制要求事項の伝達を確実にします。 	<ul style="list-style-type: none"> 関連する規制要求事項及びコンプライアンス上の義務が満たされているという確信を利害関係者に与えます。 組織の評判を守ります。 罰金及び訴訟の可能性を軽減することで、事業の成功に専念できるようにします。
 改善	<ul style="list-style-type: none"> リスクを評価し、組織にとっての機会を特定できます。 継続的改善の繋がる機会を持続的に検証することができます。 組織的な運用に携わることで、効率的なパフォーマンス向上と、パフォーマンスの評価ができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 運用コストを削減します。 無駄を削減し、効率を高めます。 収益を増加させます。
 評判	<ul style="list-style-type: none"> 製品及びサービスの品質へのコミットメントをアピールできます。 世界で最も広く認められているISO 9001の認証取得によって、組織の良質な品質マネジメントをアピールできます。 製品及びサービスの品質を確実にします。 	<ul style="list-style-type: none"> 組織の評判を上げ、利害関係者の満足度を向上させます。 他社との競争で優位になり、事業拡大につながります。 より価値の高い顧客を獲得し、より適切なサービスで、顧客との関係を維持、または改善します。
 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 品質マネジメントシステムに関連する内部及び外部の全ての利害関係者のニーズを特定することができます。 品質方針を随時確認し、従業員自身が品質方針にどのように寄与するかを理解させることができます。 顧客要求事項及び法令・規制要求事項に対して、組織内でどの程度対応できているのか、把握することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 内部及び外部のコミュニケーションが改善します。 従業員に対してコンプライアンスを順守を促し、ビジネスに対する士気を上げることで、罰則や罰金が発生する可能性を減少させます。